

2. 子ども読書活動アンケートおよび聞き取り調査 単純集計結果

子どもの意識

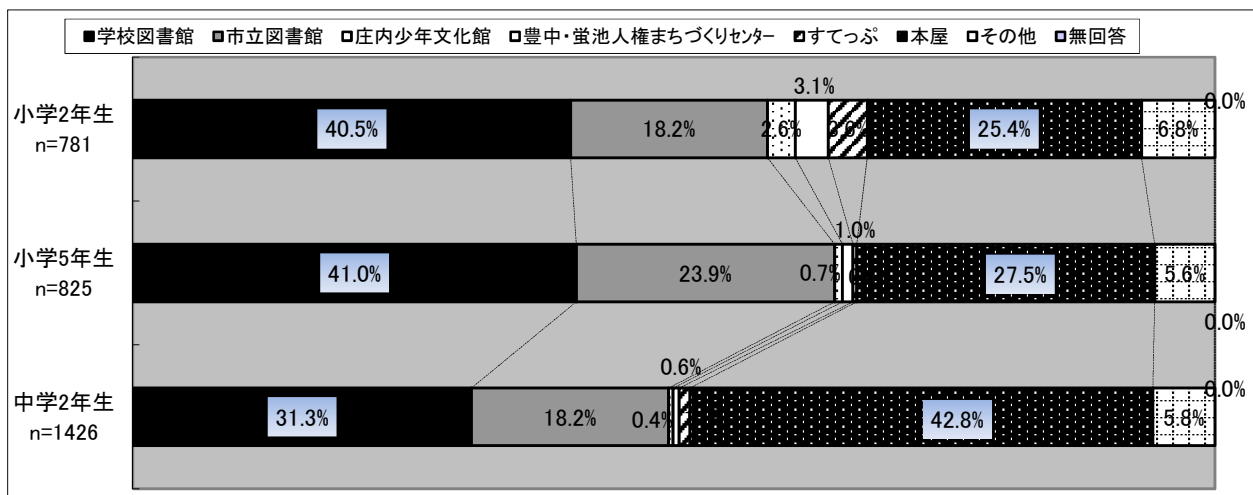
①小・中学生の意識

(回答数 小学生854・中学生898)

問1 あなたが本を読みたいとき、どこへ行きますか。

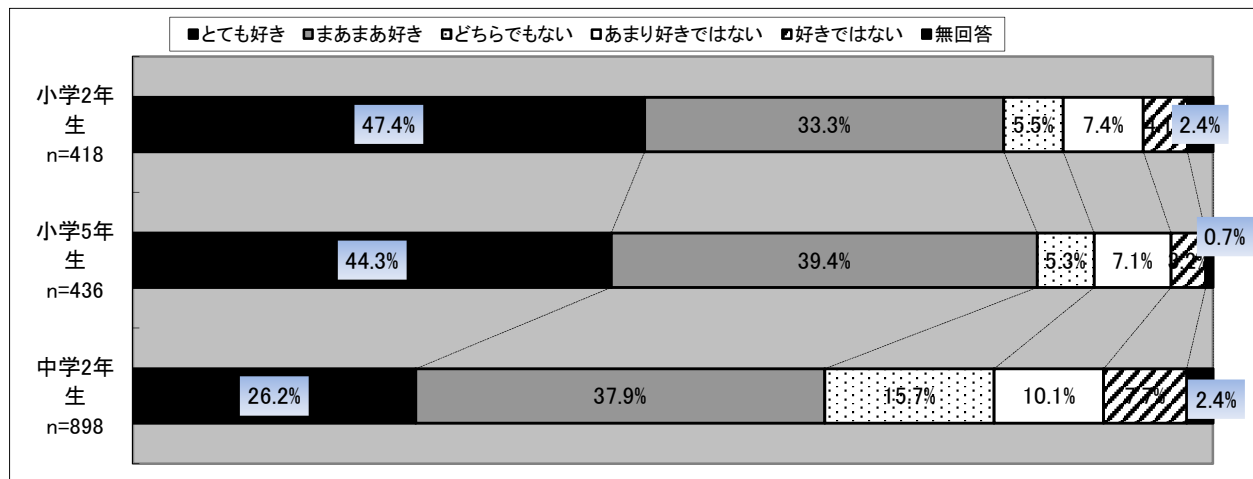
項目	小学2年生 n=781	小学5年生 n=825	中学2年生 n=1426	総計
学校図書館	40.5%	41.0%	31.3%	36.3%
市立図書館	18.2%	23.9%	18.2%	19.8%
庄内少年文化館	2.6%	0.7%	0.4%	1.1%
豊中・蛸池人権まちづくりセンター	3.1%	1.0%	0.6%	1.3%
すてっぷ	3.6%	0.4%	1.0%	1.5%
本屋	25.4%	27.5%	42.8%	34.1%
その他	6.8%	5.6%	5.8%	6.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※市立図書館から近い学校、遠い学校を市内北部、中部、南部エリアにて1校ずつ、計小学校6校、中学校6校で実施



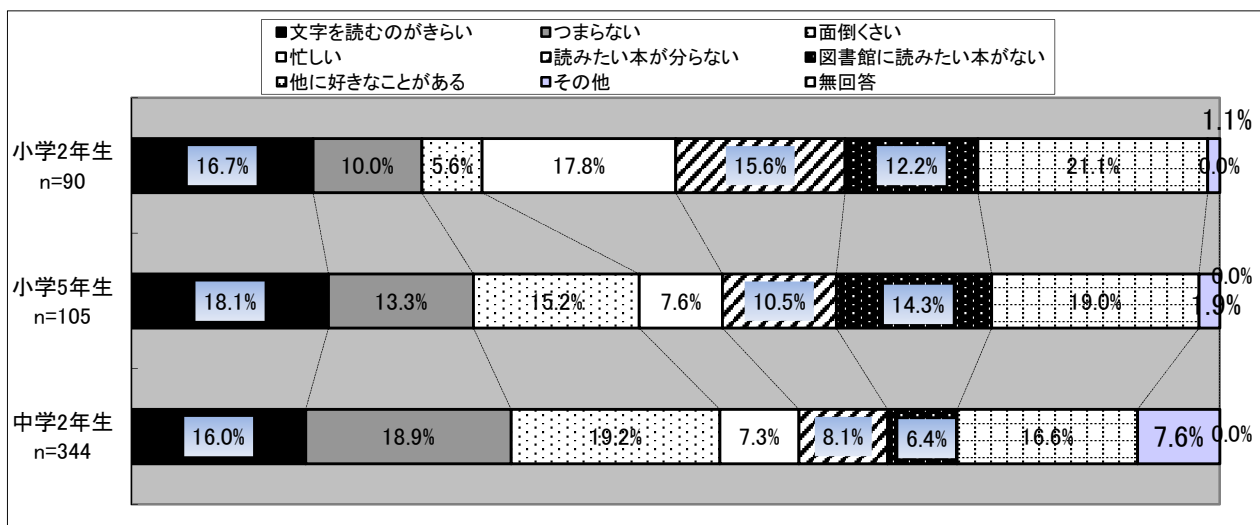
問2 あなたは本を読むことは好きですか。

区分	小学2年生 n=418	小学5年生 n=436	中学2年生 n=898	総計
とても好き	47.4%	44.3%	26.2%	35.7%
まあまあ好き	33.3%	39.4%	37.9%	37.2%
どちらでもない	5.5%	5.3%	15.7%	10.7%
あまり好きではない	7.4%	7.1%	10.1%	8.7%
好きではない	4.1%	3.2%	7.7%	5.7%
無回答	2.4%	0.7%	2.4%	2.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



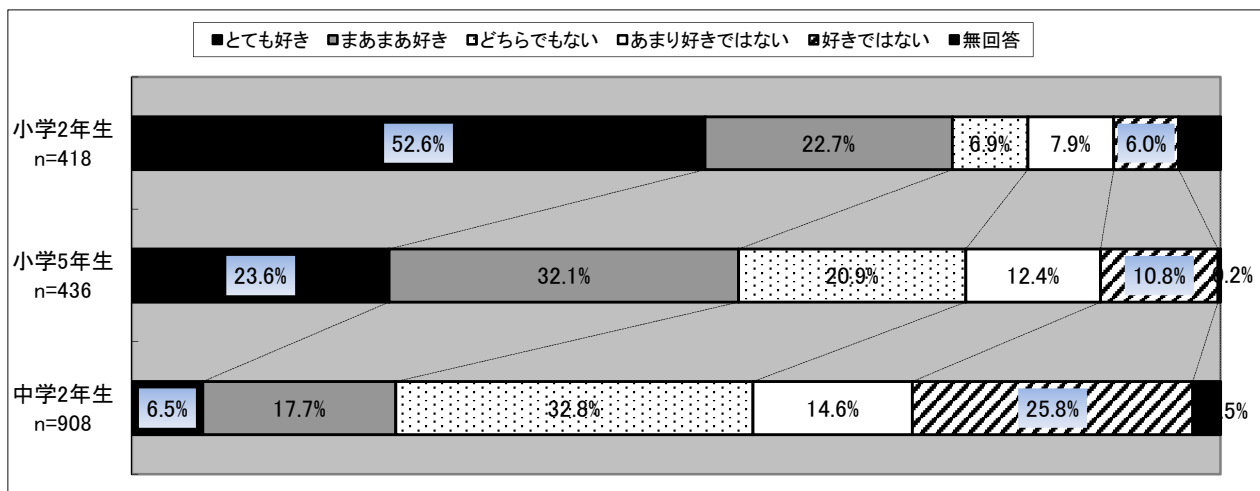
問3 問2で「あまり好きではない」「好きではない」と答えた人にききます。それはなぜですか。

項目	小学2年生 n=90	小学5年生 n=105	中学2年生 n=344	総計
文字を読むのがきらい	16.7%	18.1%	16.0%	16.5%
つまらない	10.0%	13.3%	18.9%	16.3%
面倒くさい	5.6%	15.2%	19.2%	16.1%
忙しい	17.8%	7.6%	7.3%	9.1%
読みたい本が分らない	15.6%	10.5%	8.1%	9.8%
図書館に読みたい本がない	12.2%	14.3%	6.4%	8.9%
他に好きなことがある	21.1%	19.0%	16.6%	17.8%
その他	1.1%	1.9%	7.6%	5.4%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



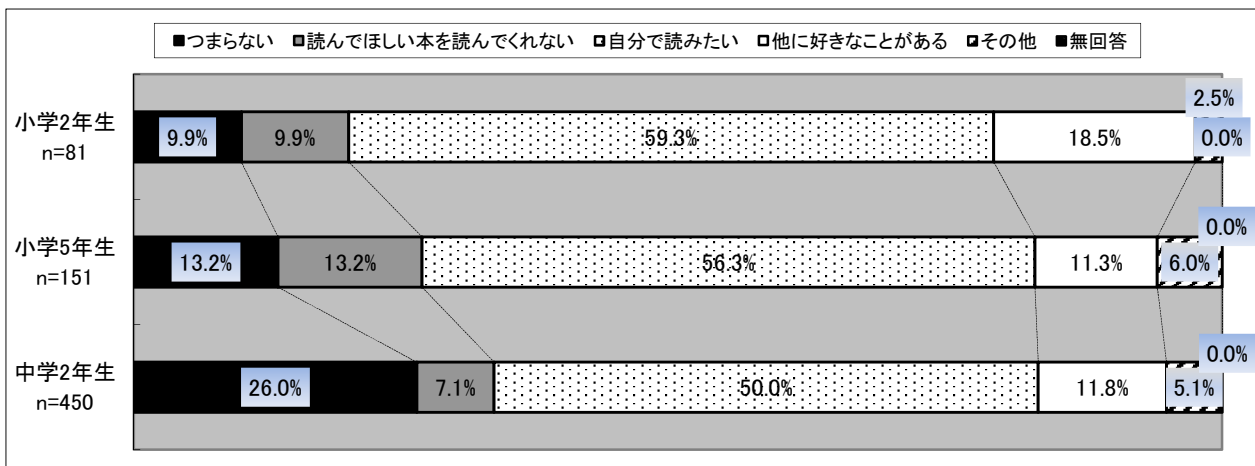
問4 あなたは本を読んでもらうことは好きですか。

項目	小学2年生 n=418	小学5年生 n=436	中学2年生 n=908	総計
とても好き	52.6%	23.6%	6.5%	21.7%
まあまあ好き	22.7%	32.1%	17.7%	22.5%
どちらでもない	6.9%	20.9%	32.8%	23.7%
あまり好きではない	7.9%	12.4%	14.6%	12.5%
好きではない	6.0%	10.8%	25.8%	17.4%
無回答	3.8%	0.2%	2.5%	2.3%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



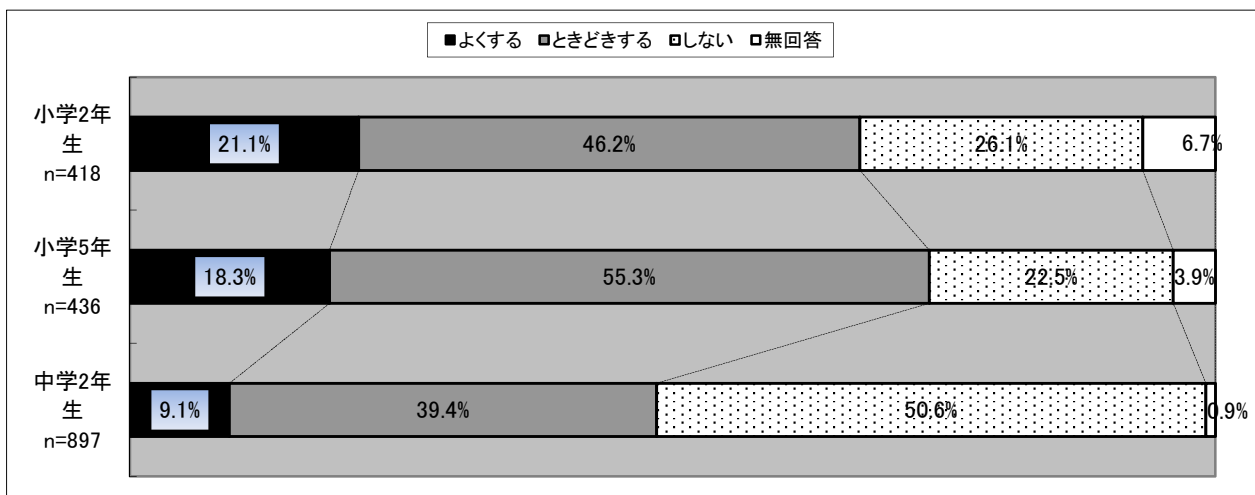
問5 問4で「あまり好きではない」「好きではない」と答えた人にききます。それはなぜですか。

項目	小学2年生 n=81	小学5年生 n=151	中学2年生 n=450	総計
つまらない	9.9%	13.2%	26.0%	21.3%
読んでほしい本を読んでくれない	9.9%	13.2%	7.1%	8.8%
自分で読みたい	59.3%	56.3%	50.0%	52.5%
他に好きなことがある	18.5%	11.3%	11.8%	12.5%
その他	2.5%	6.0%	5.1%	5.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問6 友達やおうちの人と本の話をしてもらいますか。

項目	小学2年生 n=418	小学5年生 n=436	中学2年生 n=897	総計
よくする	21.1%	18.3%	9.1%	14.3%
ときどきする	46.2%	55.3%	39.4%	44.9%
しない	26.1%	22.5%	50.6%	37.7%
無回答	6.7%	3.9%	0.9%	3.0%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



(アンケートより伺える傾向)

- ・本を読むことが好きな子どもが第1期よりさらに増加した。「とても好き」「まあまあ好き」と答えた子どもが、総計で72.9%となった。
- ・本を読んでもらうことが好きと答えた子どもが、第1期よりも増加した。放課後子どもクラブをはじめとしたおはなし会など、おはなしボランティアやPTAによる活動が実を結んでいる。

②外国人の子どもの意識（とよなか国際交流協会にて）

（回答数9）

出生地	日本	3	母国	2	不明	4
年齢	7～9歳	3	10～12歳	4	不明	2
国籍・ルーツ	中国	2	不明	7		

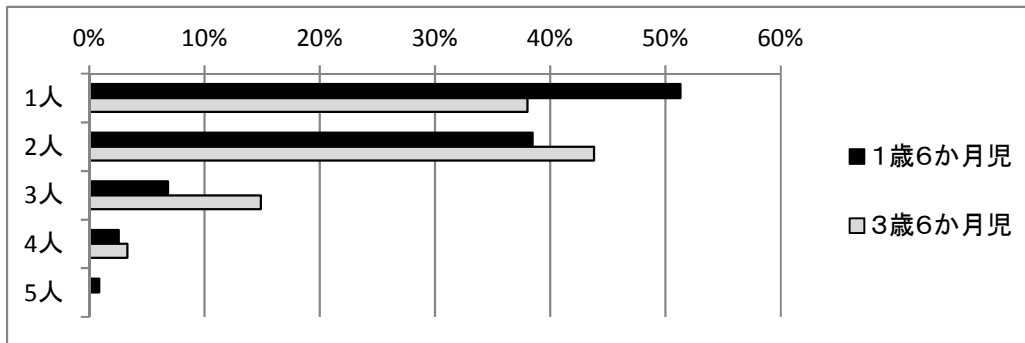
①本を読むこと、本を読んでもらうことは好きですか？	Yes	7	No	1			
②読みたい本はどこで見つめますか？（複数回答）	買う	5	図書館で借りる	7	友だちに借りる	3	
③あなたの周りで本の好きな人はいますか？	Yes	8	No	1			
④読書の授業（朝の読書時間や国語事業の一環など）以外で、自分で（地域の）図書館や学校図書館に行ったことはありますか？	Yes	8	No	0			
何をするために図書館へ行きましたか？	本を借りる、読むため	3	その他	1			
どんな本が好きですか？	歴史の本、絵本、科学の本、マンガ、ポケモンの本、恋の本、親友の本、新しい冒険手帳、何でもOK						
どんな本を借りますか？	科学の本、小説、マンガ、恋の本、親友の本、〇〇のひみつシリーズ						
⑤どんな本が図書館や学校図書館にあればいいと思いますか？	日本語の本	2	母語・母文化に関する本	2			
	その他	クイズの本、遊びの本、見る本、外国や外国の文化についての本、もう全部ある					
⑥図書館は行きやすい場所ですか？	Yes	4	[理由]	いろいろな本がある			
	No	4	[理由]	一人では行けない、どこにあるか知らない			
⑦家で絵本を読んでもらったことはありますか？	Yes	6	言語	日本語	3	母語	3
	どんな本を読んでもらいましたか？			絵本、物語			
	誰に読んでもらいましたか？			父、母、友だち			
	No	2	[理由]	絵本がないから			
⑧母国では、どんなふうに、どんな本を読んでいたか？	家でマンガを読む、お母さんに家で小説を読んでいた、ポケモンとマリオ、ディズニー、おとぎ話、マジックツリーハウス、ドクタースース、本の種類は決まっていない						

大人の意識

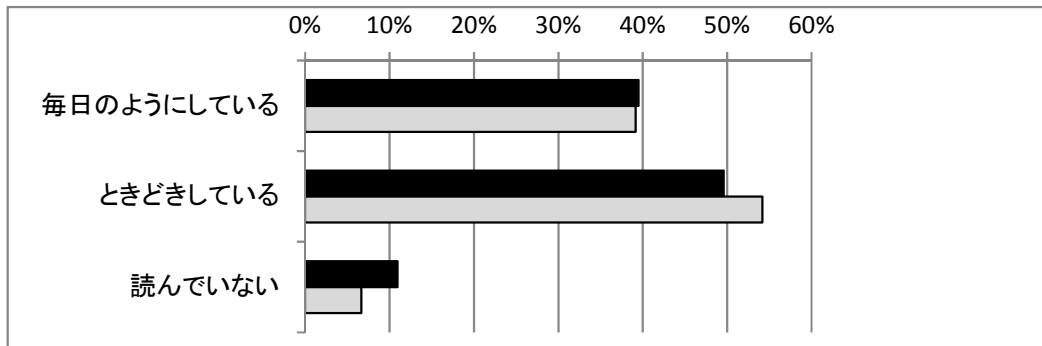
③ 1歳6か月児および3歳6か月児の保護者の意識（保健センターにて）

（回答数240）

問1 健診を受診された子どもは何人目のお子さんですか。

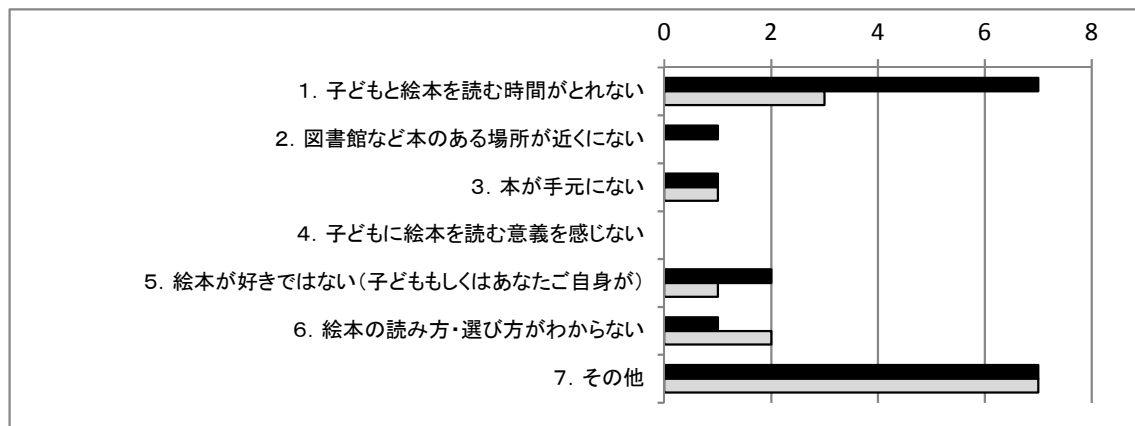


問2 お子さんに絵本を読んでいますか。



* 読んでいない理由

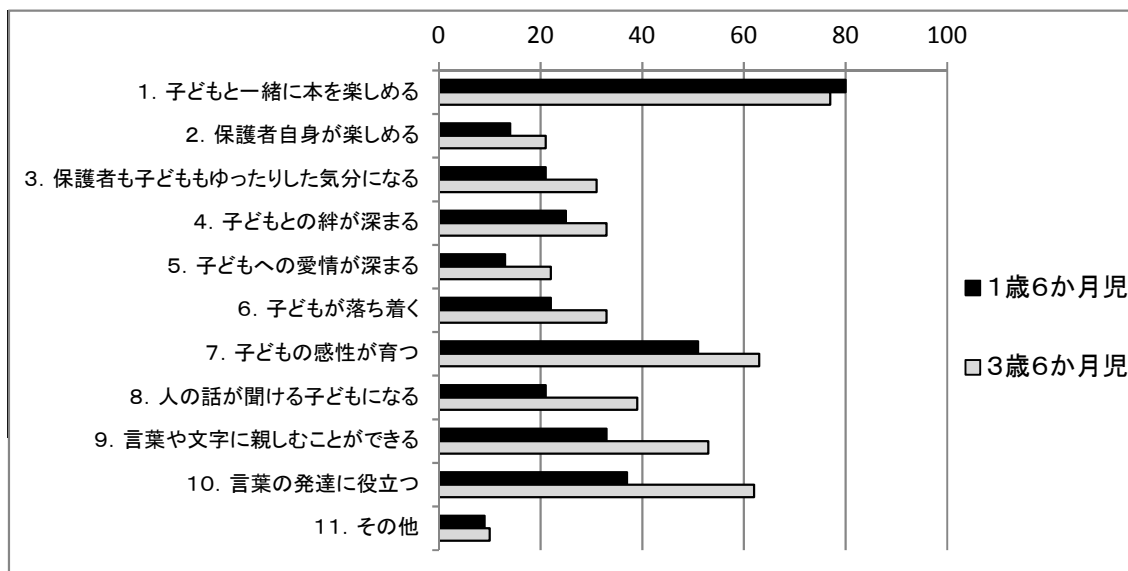
しない(できない)理由がございましたら教えていただけますか。



その他の回答

- ・姉が読んだり保育所で見ている
- ・自分で見たがる、めくりたがるから
- ・子どもが絵本の読み方・楽しみ方がわからない(本で遊んだりする)
- ・途中で子どもが飽きてくるため
- ・面倒だから

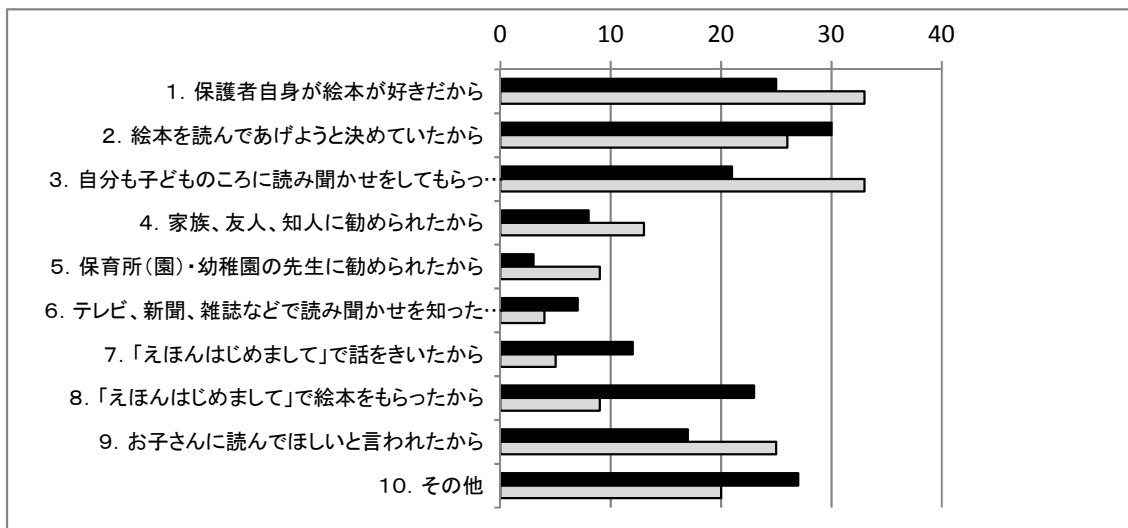
問3 お子さんと一緒に絵本を読んでいて、よいと思うことはどのようなことですか。



その他の回答

- ・兄弟の関係が深まる
- ・共通の話題ができる、コミュニケーションがとれる
- ・子どもの反応や発想が楽しい、興味・好きなことがわかる
- ・興味を持つことが多くなった
- ・子どもがわらってくれる
- ・集中力がつく
- ・習慣を覚えることができる
- ・子どもがお母さんを独占できる

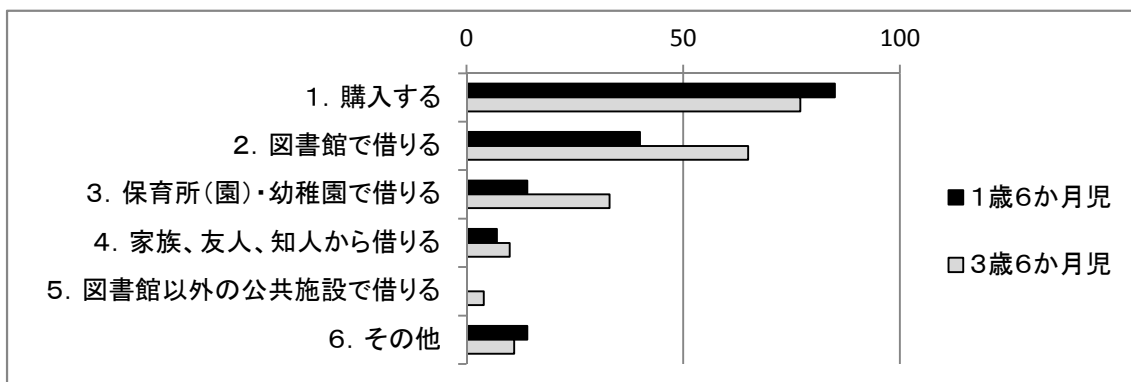
問4 読み聞かせをはじめたきっかけはどんなことでしたか



その他の回答として

- ・上の子どもにも読んでいたから
- ・自然な気持ちで読もうと思った
- ・家に絵本があったから
- ・本を好きになってもらいたいから
- ・上の子どもに読むとき一緒に
- ・子どもの好奇心に応えるため
- ・お姉ちゃん、お兄ちゃんがその子に読み聞かせを始めた
- ・言葉の発達によいかと思って
- ・胎教
- ・図書館で絵本を見て借りようと思った

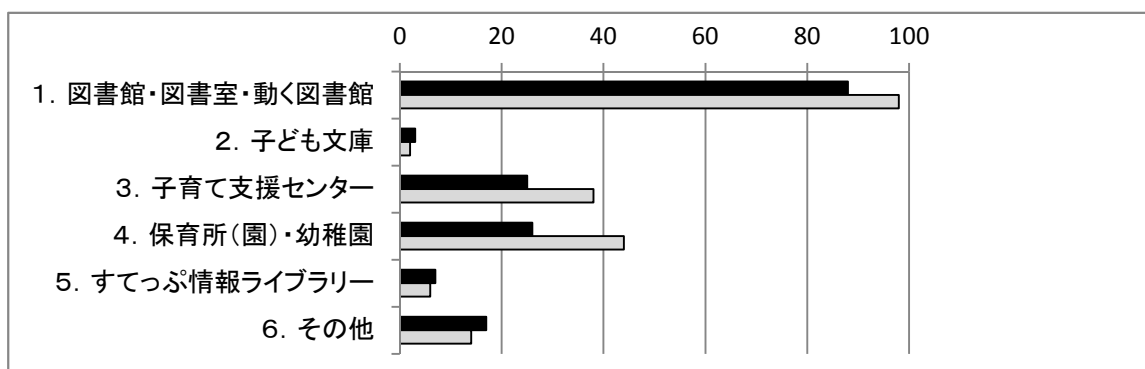
問5 本はどこで手に入れますか



その他の回答

- ・家族、友人、知人からもらう
- ・童話館
- ・もともと保護者自身がたくさんもっている
- ・通信教育の付録絵本

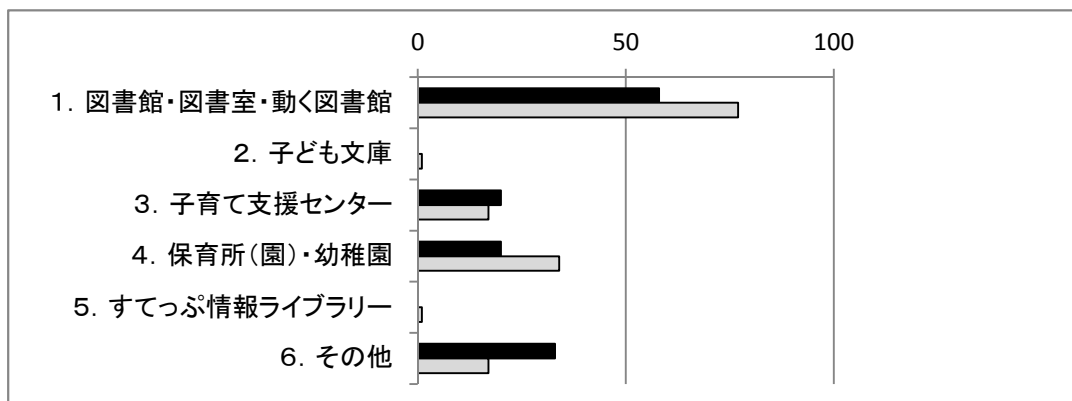
問6 身近に本を借りたり、おはなし会を行なっている場所があるのをご存じですか



その他の回答

- ・知らない
- ・すてっぷが利用できると知らなかった
- ・なんとなくあるんだろうなという感じ

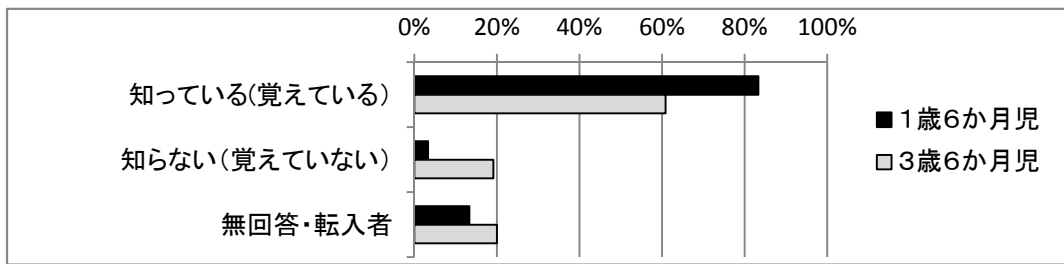
問7 問6でお答えいただいた施設のうち利用しているところはどこですか



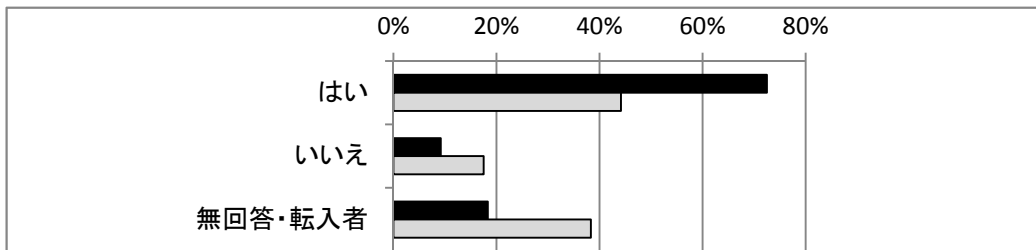
その他の回答

- ・産まれた病院
- ・利用していない
- ・保育園に入ったので他施設は利用していない
- ・図書館で本は借りるがおはなし会は参加していない

問8 健診の際、ブックスタート事業「えほんはじめまして」を行っています、この事業をご存じですか。



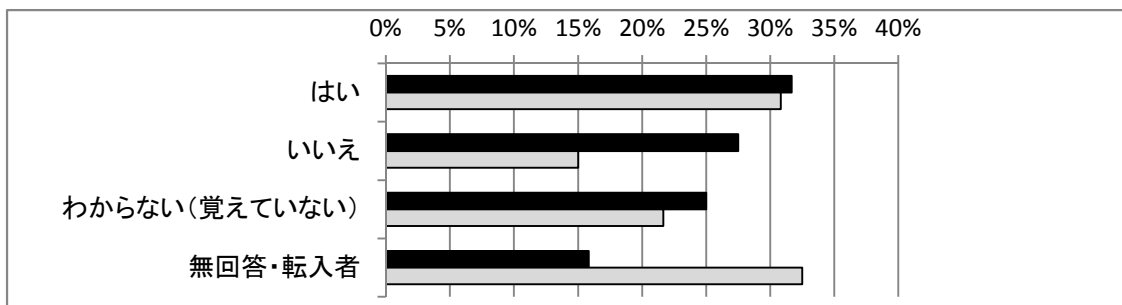
問9 「えほんはじめまして」で絵本をもらったことで、お子さんに絵本を読んであげる機会が増えましたか。



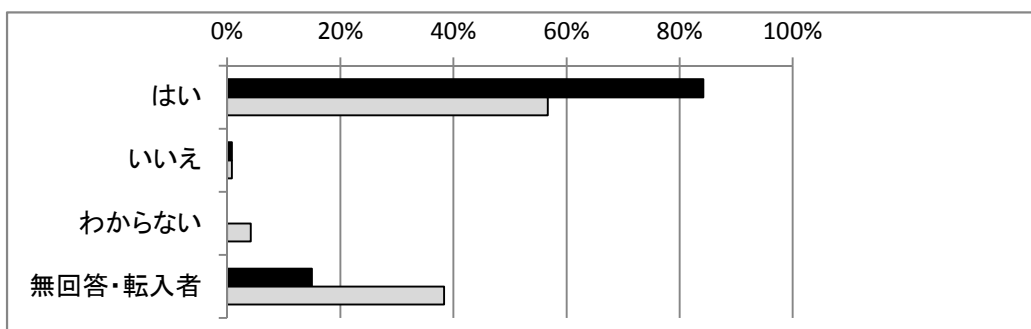
その他の回答

- ・絵本を投げちゃったりしてあまり絵本になじめない
- ・『じゃあじゃあびりびり』をもらって好きでよく読んでいる
- ・『がたんごとん』気に入っています
- ・絵本をもらって読み聞かせを始めた
- ・もともと読んでいたので変わらない
- ・読んであげはしなかったが、子どもが自分でめくっていた

問10 「えほんはじめまして」でお渡しした絵本のリストを活用されましたか。



問11 今後もこの事業を続けて欲しいと思いますか？



(アンケートより伺える傾向)

- ・えほんはじめましての効果
- ・問3 保護者と子どもと一緒に絵本を楽しめている
- ・本の購入の増加
- ・問7 図書館減少だが、子育て支援センターや保育園・幼稚園が増加

④地域における市民活動の担い手の意識

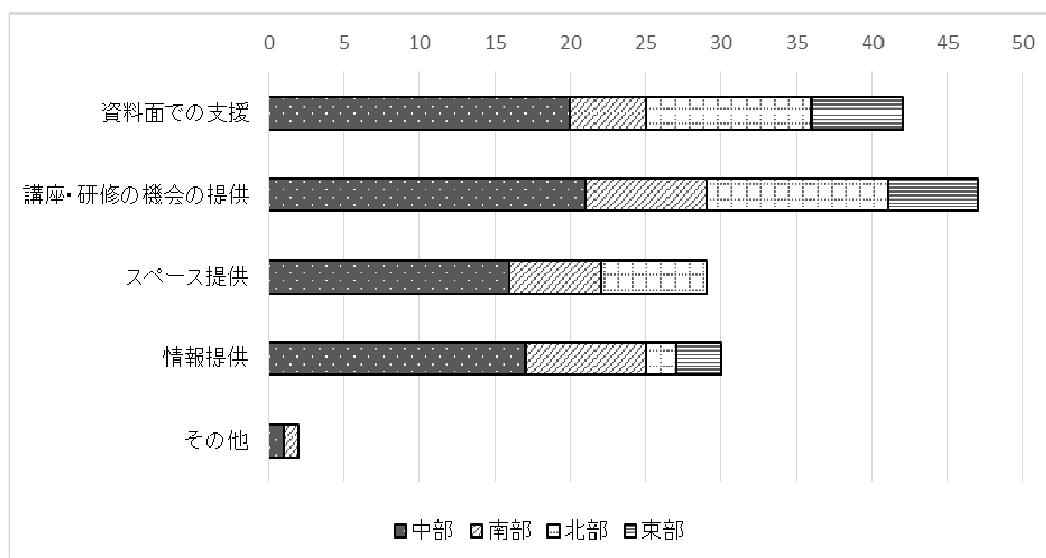
(回答数66)

・「豊中市子ども読書活動推進計画」についての認知度について

	第1期	第2期
推進計画の認知度	64%	88%

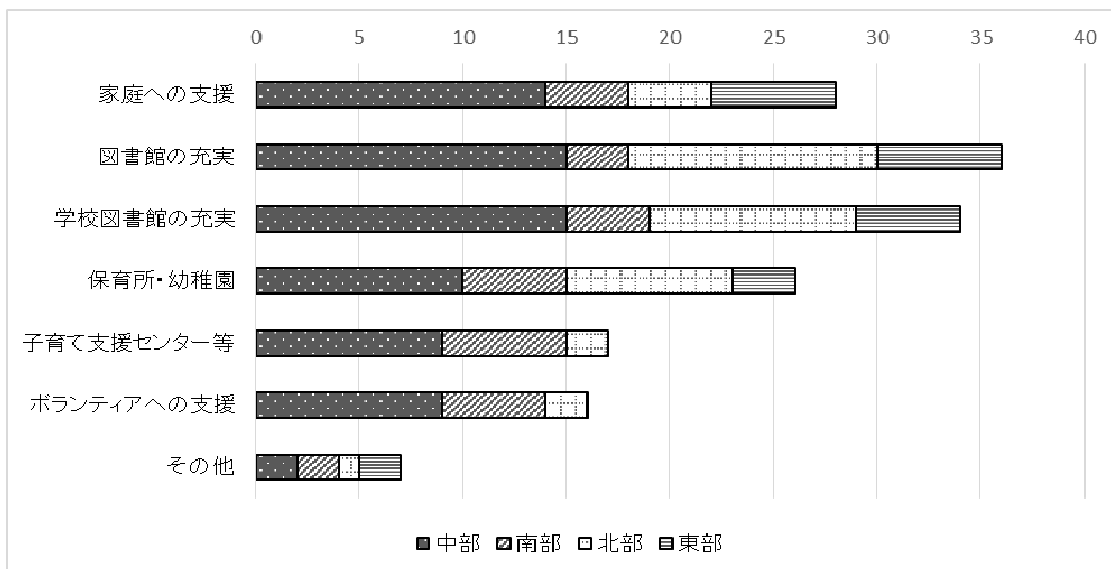
・子どもの読書環境の充実をめざし、ボランティアの活動を支援するために、豊中市が力をいれて取り組むべきことはどのようなものがありますか。

1. 団体貸出など資料面での支援
2. 講座など研修の機会の提供
3. 打ち合わせのためのスペース提供
4. ボランティア活動に関する情報提供
5. その他



・豊中のすべての子どもたちが読書を楽しむために、必要なことはどのようなものがありますか。

1. 家庭での読書の支援
2. 市立図書館の充実
3. 学校図書館の充実
4. 保育所や幼稚園での子どもの身近な場所での読書環境整備
5. 子育て支援センターや子育てサロンなどでの読書環境整備
6. ボランティアへの支援
7. その他



(その他の回答) 声を出して読む講座をしてほしい。ボランティア同士の横のつながりを持つ機会をもっと増やしてほしい。

(アンケートより伺える傾向)

- 子ども読書推進計画については、子どもに関わる活動に取り組む市民の中で一定の認知を得ている。
- 豊中のすべての子どもたちが読書を楽しむために必要なこととして、家庭・学校図書館・保育所や幼稚園など、より個に近い場面での読書環境の整備の必要性に目が向きつつあることが伺える。
- 子ども読書に関わる市民、団体、施設からは団体貸出やスペースの確保といったこれまで多数を占めていた項目に代わり、研修・交流の機会の提供を求める声が増えている。その意味からも、第1期・2期と同様、図書館が調整役となり子ども読書に携わる市民、団体、施設を対象とした地域交流会等、交流や情報交換の場を設けることは、有効と考えられる。

⑤障害のある子どもの保護者の意識（児童発達支援センターにて）

（回答数37）

①お子さんの年齢は何歳ですか。

年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	2	9	14	6	6

②身近に絵本を借りたり、おはなし会を行っている場所をご存じですか？それはどこですか？	はい	31	図書館（28）、子ども文庫（3）、少年文化館（1）、すてっぷ（1）、子育て支援センター（5）、移動図書館（1）	
	いいえ	5		
③（場所をご存じの方に）それらの場所をよく利用されていますか？	はい	14	いいえ	22
④（利用されている方に）利用しやすい理由についてお答えください。その他、なんでもお書きください。	自宅から近い	11	駐車場が使いやすい	3
	<ul style="list-style-type: none"> よく知らないため、できたら利用していきたい。 子どもが叫んだり泣いたりすると迷惑だと思うのでなかなか行けない。 発達上の特徴の為、大勢の子ども達が集まる場所や慣れないストーリーにすぐ大泣きしてしまうなどで利用が遠のいてしまうこともある。 家ではとても買えない本やCDなども置いてあり、よく利用している。絵本もいろいろな種類の本があって選ぶのに迷う。季節ごとに本を置いてあるコーナーがとても重宝している。 駅の近くなので、買物のついでに行きやすい。 本の読み聞かせの時、その年齢にあった本を選んでくれるので、子どもも興味をもつ。 移動図書館が通園先に来てくれる。 自宅から近いわけではないが、交通機関が便利。（千里図書館） 電動自転車で行けるから。（駐輪場があるから） 			
⑤（利用していない方に）どんな理由で利用しにくいですか？	自宅から遠い	3	車いす、バギーでは利用しにくい	1
	駐車場が使いにくい	4	絵本を借りたり、おはなし会に出向くほど生活に余裕がない	6
	なんとなく利用しにくい	6	過去に利用してあまりいい感じが持てなかった	2

自由記述	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が落ち着きがなく奇声をあげたりするので連れて行く気になれない。(周りの目が気になる) ・複数人の子供を一人で連れて行くのが大変だから。 ・療育に通っているため、図書館へ行く時間がなくなってしまった。図書館がもう少し自宅から近い場所にあれば帰宅途中に立ち寄っていると思う。 			
⑥あなたのお子さんは本を読んでもらうことは好きですか？どんな時に読んであげていますか？	はい	29	いいえ	6
	<p>「本人が「読んで」と伝えてきたとき」「時間がある時」「一緒に遊んでいるとき」「お昼寝前」「夜寝る前」「図書館に行ったとき」「1日20冊以上を目標に、あいた時間に」など</p>			
⑦お子さんに読んであげたい本はどこで手に入れますか？また、お子さんに読んであげたい本の情報をどこで手にいれますか？	入手…購入(書店24、インターネット通販14)、借りる(図書館19)、その他(4)	情報…書店(6)、通園施設(5)、インターネット(9)、新聞(2)、テレビ(1)、雑誌(1)、シーテ(1)、知人から(1)		
⑧子育てのなかで、絵本のことが話題にあがりますか？	はい	18	いいえ	19
⑨子どもに絵本はなくてはならないものと思われませんか？	はい	37	いいえ	0
⑩子どもと本のこと、図書館利用のことなどで、何かありましたらご意見をお聞かせください	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の興味や発達に合った絵本を選ぶ時、相談する人が分からない。 ・子供の部屋の時間も7時くらいにしてほしい。 ・図書館の中でも少しは大きな声を出してもOKな部屋とかがあったら行きやすいと思う。 ・普段、なかなか図書館まで行けないので移動図書はありがたい。数ある中で子供に適した絵本を選ぶのはむずかしいので年齢や月齢に応じたおすすめ絵本を書面で紹介してもらえると嬉しい。 ・デリバリーやポスト返却があれば嬉しい。 ・図書館で借りた本を少し破いてしまったりした事があるので、補強されてあると子供にもページを自分で開かせたりできて助かるなあとと思う 			

(アンケートより伺える傾向)

- ・図書館の認知度が高いが、施設を利用していない割合が高い。
- ・施設を利用できない理由として、子どもが迷惑をかけることが心配、動き回る子どもを連れて行くことが大変であるという理由や、自宅から遠い施設に行く余裕がない様子が伺える。
- ・100%の人が子どもに絵本がなくてはならないものだと思っており、生活の中で読み聞かせをしている様子が伺える。
- ・本は借りるより、書店やインターネットで購入することが多い。また、インターネットを利用して本の情報を得る人も増えている。
- ・静かな雰囲気のある図書館は利用しにくいと思っている。多少、騒いでも良い部屋や日時があれば行きたいと思っている保護者が多い。

⑥外国人保護者の意識（とよなか国際交流協会にて）

（回答数42）

【外国人保護者について】									
出身国	中国	7	韓国	9	インドネシア	1	タイ	7	
	フィリピン	3	スペイン	3	不明	12			
来日年数	1年未満	1	1年以上～5年未満		12	5年以上		10	
	不明	19							
【子どもについて】 ※複数回答									
出生地	日本生まれ	8	母国	33	不明	1			
年齢	幼稚園	10	乳児（1歳未満）	1	幼児	2			
	小学校	9	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
			内訳人数	2	1	2	2	1	1
	中学校	0	学年	1年	2年	3年			
			内訳人数	0	0	0			
	不明	20							
① 日本の図書館に行ったことはありますか？			Yes	33	No	9			
図書館へ行った目的は？ ※複数回答			本を借りるため	11	本を見るため	9			
			母国の本を探しに	2	子どもの絵本	1			
			おやこでにほんご	2	その他	2			
利用資料（内容） ※複数回答			子どもの絵本	6	母国の本	1			
			料理	1	小説	1			
			日本語の本	8	雑誌	2			
			児童書	1	その他	1			
② あなたの国では、図書館はありますか？			Yes	34	No	3	不明	5	
どんな図書館ですか？ ※複数回答			自治体の図書館	20	学校の図書館	16			
どんな時に利用しましたか？			学生の時	16	テスト勉強の時	1			
どんな頻度で利用していましたか？ ※複数回答			必要な時	4	頻繁に	15			
			1週間に1回	3	1ヶ月に3～4回	1			
③ あなたは、子どものころに絵本を読んでもらったことは、ありますか？			Yes	28	No	12	不明	2	
どんな本を読んでもらいましたか？			物語	5	童話	7	絵本	5	
			昔話	2	動物	1	その他	5	
誰に読んでもらいましたか？			母親	11	父親	7	祖父母・姉	3	
			先生	3					
読んでもらえなかった理由は何ですか？			両親が多忙なため					3	
			本の入手が困難だから					4	
			読んでくれる人がいない					2	
④ あなたは、子どもに絵本を読んでもらっていますか？			Yes	29	No	7	不明	6	
どんな本を読んでもらいますか？			絵本	29	外国語		5		
また、何語の絵本ですか？ ※複数回答			日本語	14	母語（中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語）		17		
いつ読んでもらいますか？			就寝前	20					
どのくらいの頻度で読んでいますか？			毎日	8	要望すれば	3	1週間に1回	2	

その本は、どのようにして入手しましたか？ ※複数回答	帰国時に購入	12	学校	1		
	日本で購入	11	友だちからもらった	3		
	幼稚園	1	国際交流センター	1		
	図書館	6				
⑤ 図書館は行きやすい場所ですか？	Yes	28				
	[理由]	家の近く 便利	12 10	おやこでにほんごがある スタッフが親切	1 2	
	No	11				
	[理由]	どこにあるか知らない 母国の本がない	4 1	日本語がわからない	4	
⑥ どんな本や情報が図書館にあればいいと思いますか？ ※複数回答	日本語学習の本			19		
	日本の文化・習慣を知るための本			17		
	子どもが母語や母文化を知るための本			10		
	外国や外国の文化を知るための本			8		
	その他（子ども向けの英語の物語、マンガ、家族についての本、母語で書かれた赤ちゃん絵本など）			8		
どんな情報？	日本語教室がどこにあるか			6		
	日本の法律について			1		
⑦ 子どもとどこに遊びに行きますか？ 出かけますか？ ※複数回答	公園	18	スーパー	15	商店街	7
	友だちの家	11	図書館	1	その他	4
	国際交流センター		9	子育て支援センター		4
《小学生以上の子どもがいる保護者にのみ回答依頼》*外国人を持つ子どもの状況を知る						
⑧ 子どもは学校や市立図書館で本を借りてきますか？	Yes	13	No	1		
どのような本を借りてきますか？ ※複数回答	小説	2	物語 絵本	4	科学の本	1
	歴史の本	1	その他	2		
⑨ あなたは、学校には学校図書館があることを知っていますか？	Yes	11	No	2		
⑩ 子どものために、学校図書館にどんな本があったらいいと思いますか？※複数回答	母語や母文化、外国や外国の文化を知るための本					12
	その他（子どもの知識を増やす本、シリーズもの、母語の絵本、科学の本、情報の本など）					7

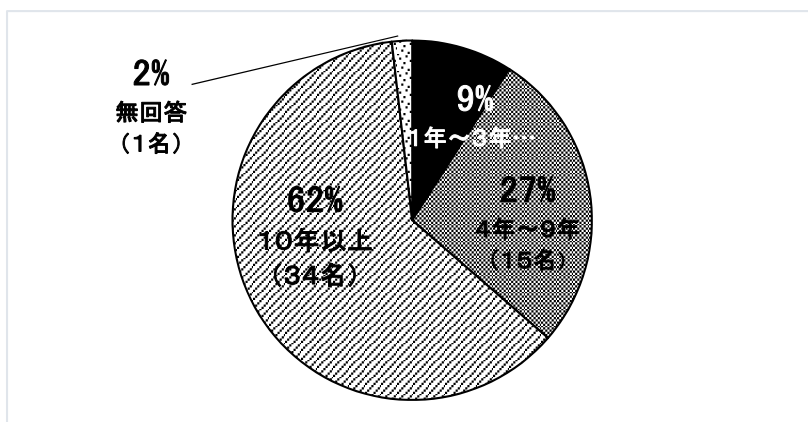
(アンケートより伺える傾向)

- ・「おやこでにほんご」が外国人親子の居場所として定着しつつある。
- ・保護者、子どもともに、母国だけでなく、日本や外国の文化的な知識が得たいという思いが見受けられる。
- ・図書館が行きやすい場所であると感じている人が多かった。
- ・資料面では、日本語がわからない人のために、日本語学習の本、母語の本など、さらなる充実をはかるとともに、既存の資料の情報を広く伝えていく必要がある。

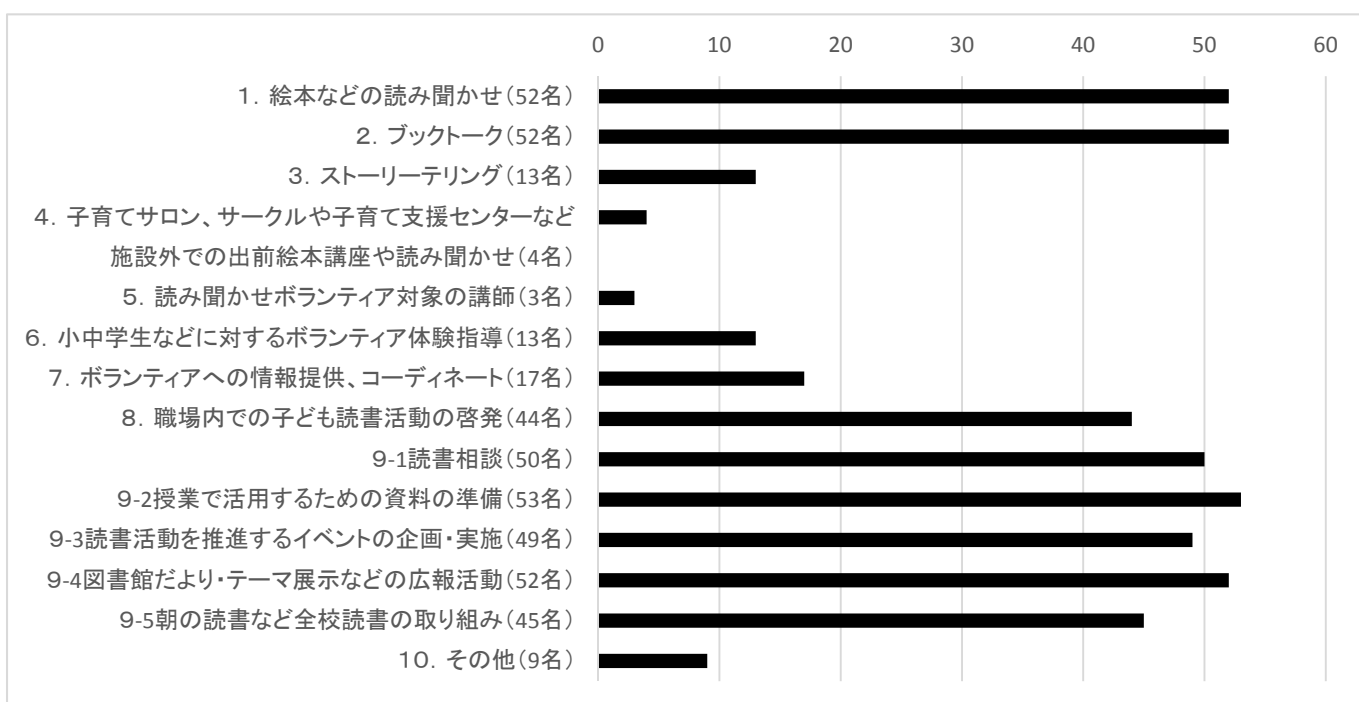
⑦学校図書館専任職員（学校図書館司書）の意識

学校図書館専任職員（回答数55）

問1 あなたが子どもの読書の業務や活動にかかわった期間をお答えください。
前歴も含め通算でお答えください。



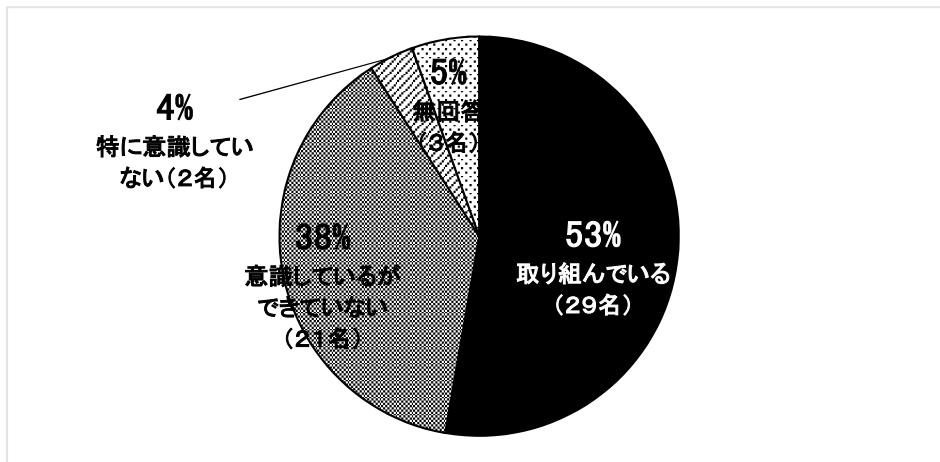
問2 あなたが業務の中で行っていることについておたずねします。あなたがこれまでに行った業務の内容は、どのようなものですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



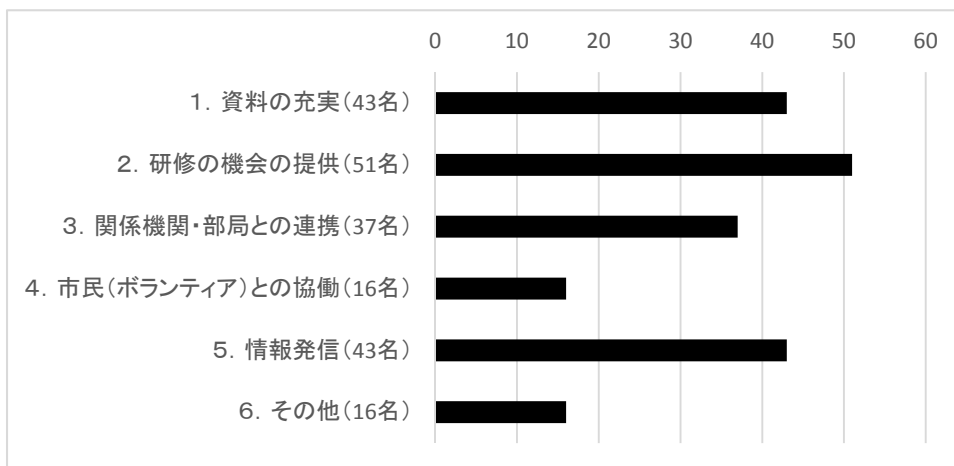
その他の回答

- 学年文庫の整備、委員会活動の支援（図書委員会や読書クラブ）
- 情報活用能力をつけるための指導
- アニマシオン、ミニビブリオトークの補助など
- 図書館の使い方、参考図書の使い方指導
- 図書館利用指導計画立案・実践
- 「子ども読書の日」の取り組み、読書ノートの作成など
- 豊中市子ども読書活動推進協議会ワーキンググループ、地域交流会への参加
- 他自治体や大学で、学校図書館に関する講演
- 先生方へむけたオリエンテーション

問3 「豊中市子ども読書活動推進計画」を意識し、計画を視野に入れた業務に取り組んでいますか？



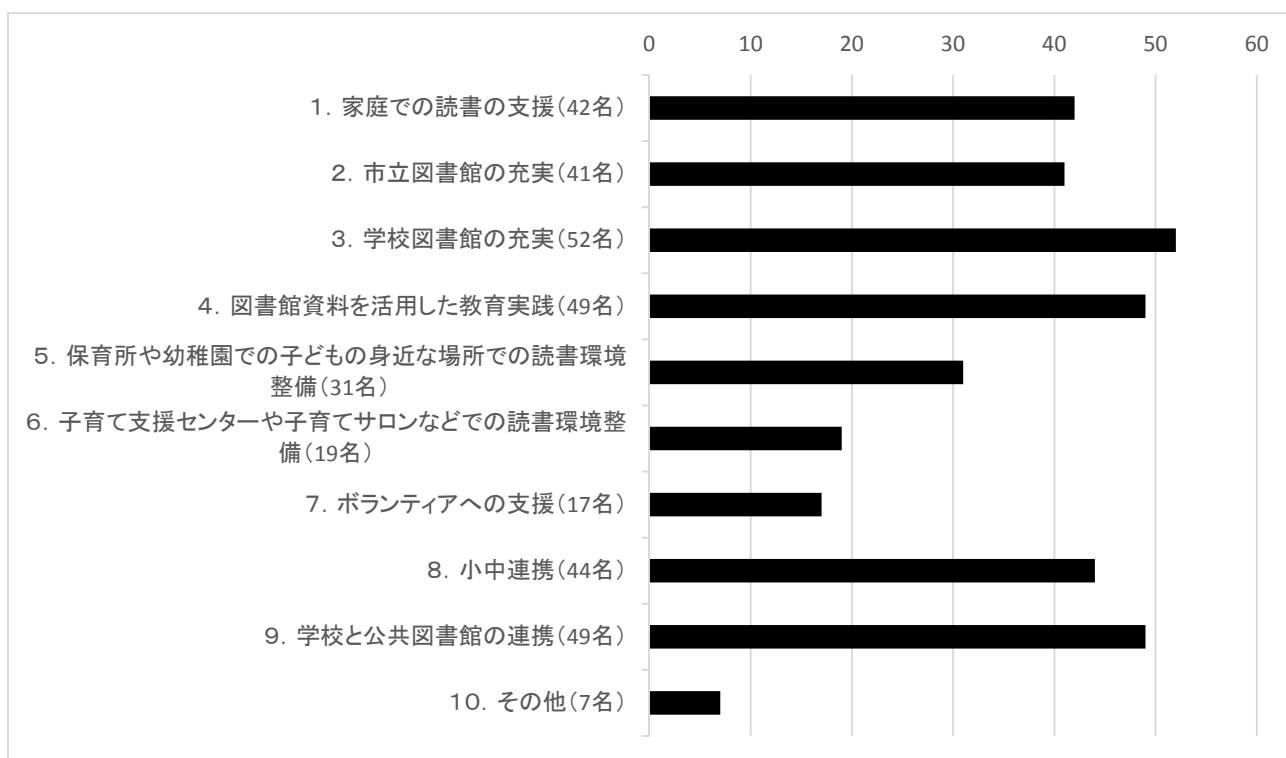
問4 市立図書館や学校図書館の取り組みを充実するため、豊中市が今後さらに力をいれて取り組むべき課題はどのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください



その他の回答

- 学校図書館司書の正規化
- 図書館職員の待遇改善（市立も学校も）
- 設備の充実
- 人員の充実
- 文部省の新学校図書館整備5か年計画、特に新聞配備の実施
- 学校の先生への情報発信や図書館研修
- 勤務実態にあった制度の整備、時間外に会議に出る時の振替など
- 教員向け読書活動推進研修
- 市民への広報活動
- 学校図書館専任職員の雇用条件改善
- 職員の待遇改善
- 学校図書館の改修を含めた環境整備
- 学校図書館専任職員の労働条件・環境の改善
- 教職員への周知、研修
- 学校司書の正規化
- 読書振興課からの働きかけ（学校や市に）

問5 豊中のすべての子どもたちが読書を楽しむために今後さらに必要な取り組みは、どのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



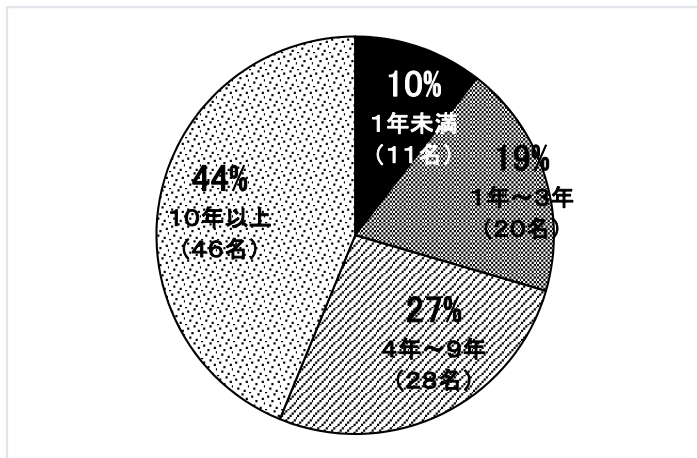
その他の回答

- 読書が苦手な子どもも興味を示すような資料の充実
- 専門職である司書の身分の安定
- 学校図書館司書の雇用環境の改善
- 小中連携、他校で開催されている読書活動のための研修への参加
- 読書フォーラムなどイベントも続けてほしいです。
- 教職員に対する子どもの読書・学校図書館教育に関する研修の充実（管理職・司書教諭以外にも）
- 学校司書の待遇改善。

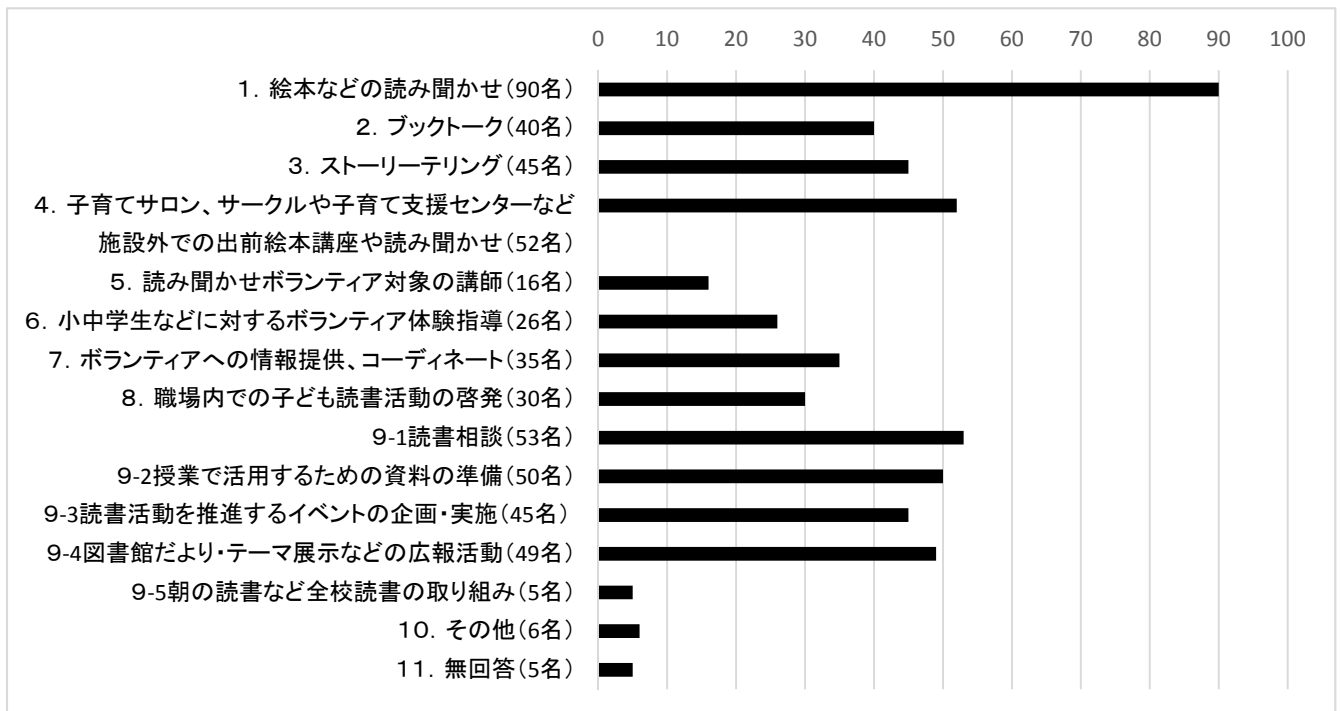
⑧市立図書館司書の意識

豊中市立図書館全 9 館分（回答数 105）

問1 あなたが子どもの読書の業務や活動にかかわった期間をお答えください。
前歴も含め通算でお答えください。



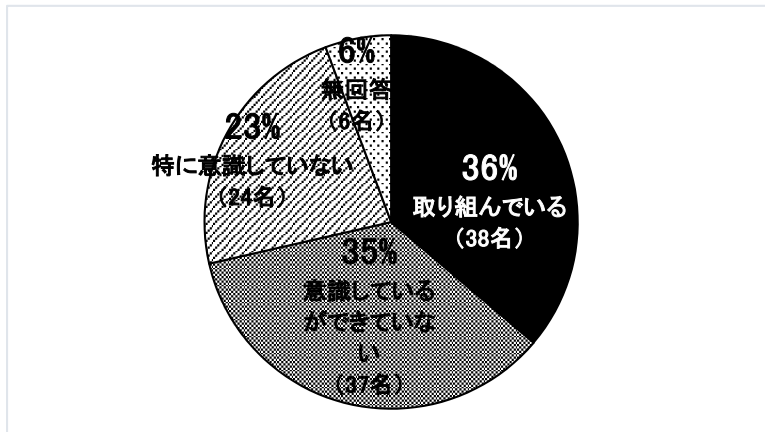
問2 あなたが業務の中で行っていることについておたずねします。あなたがこれまでに行った業務の内容は、どのようなものですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



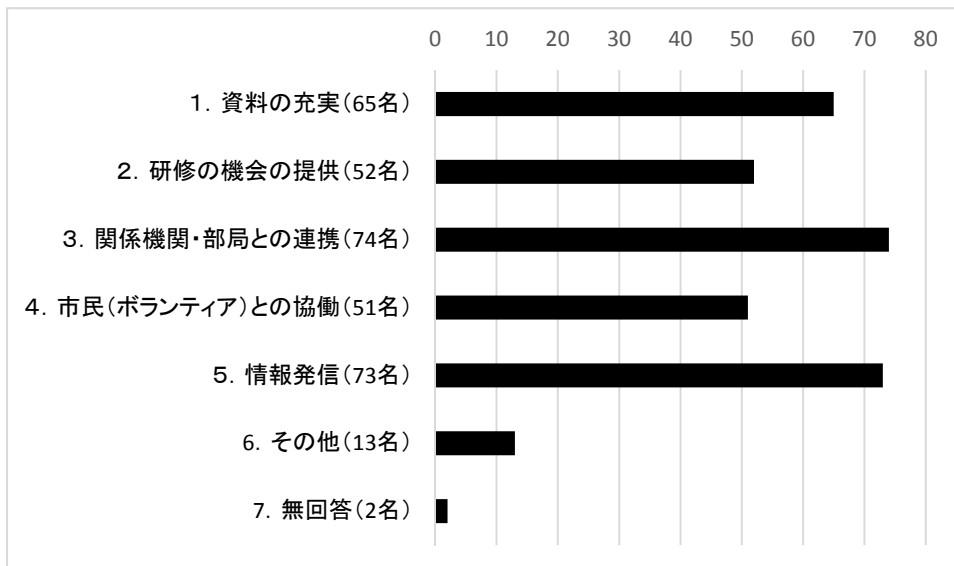
その他の回答

- ・豊中市立図書館こども室オリジナルブックリスト作成。
- ・職場体験学習（CUL）の受け入れ。
- ・教員への校内研修企画、運営、実施。
- ・授業の企画段階からの支援。
- ・校区連絡会に出席し、情報共有、意見交換をした。
- ・高校生対象の絵本講座。一般向け、絵本講座。
- ・読書相談をするつもりはなかったが、本探しを手伝っている内にそこまで発展することもままある。

問3 「豊中市子ども読書活動推進計画」を意識し、計画を視野に入れた業務に取り組んでいますか？



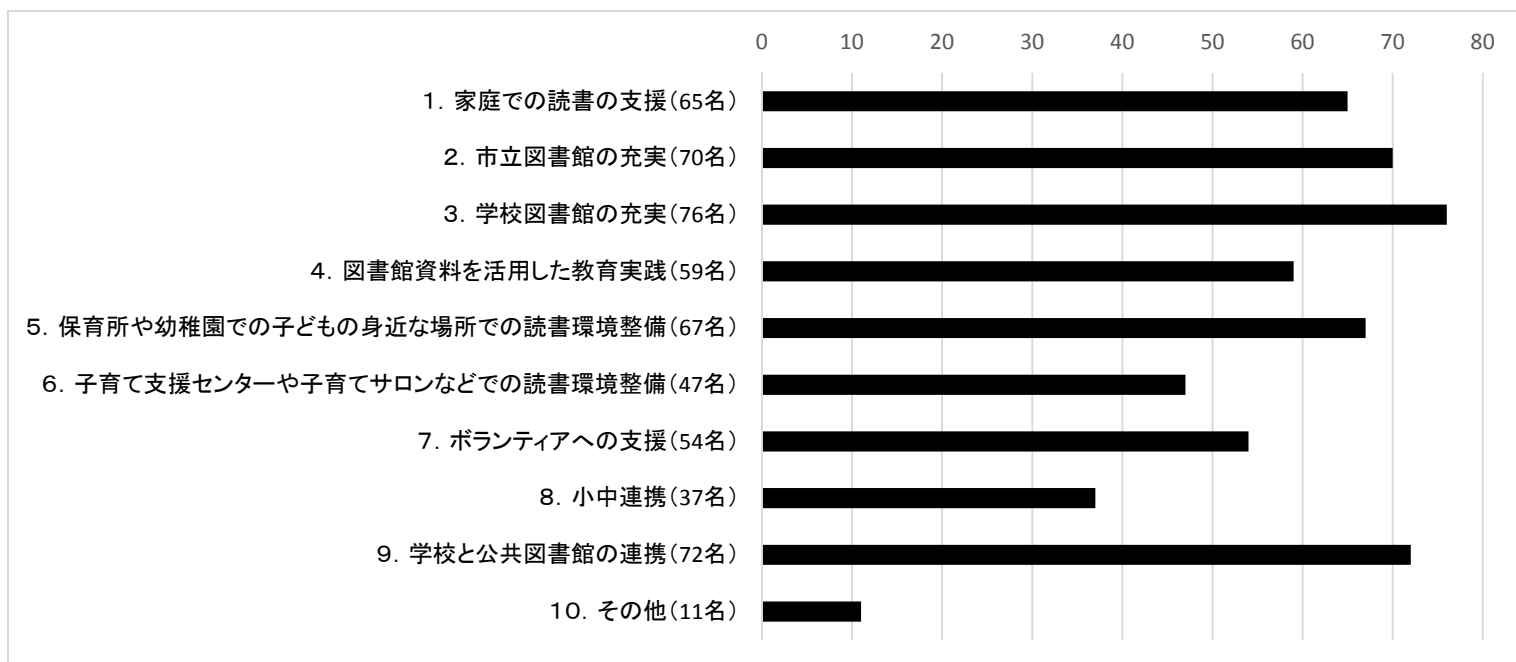
問4 市立図書館や学校図書館の取り組みを充実するため、豊中市が今後さらに力をいれて取り組むべき課題はどのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください



その他の回答

- 資料を集中させる場所。
- 担当職員がキャリアを積み活かせる職場環境・雇用形態。
- 非正規の雇用条件改善。
- 本を通じた子育て支援、市民からのアイデアを募る。
- こどもの要望をきいてとりいれること。
- 大規模校への学校司書複数配置、専任の司書教諭の全校配置。
- 教育センターの関わり、認識。
- 「資料の充実」について、特に学校図書館の資料充実。
- 関係機関（市外含む）との人との交流会。
- 先生と公共図書館員との交流会。
- 教員との連携。
- 人員と予算の拡充。
- サービスを充実させるために、職員の雇用条件の整備と増員。
- 人員配置（人数など）の検討、環境整備。
- 長期的視野をもち、専門職員を育成すること。

問5 豊中のすべての子どもたちが読書を楽しむために今後さらに必要な取り組みは、どのようなものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



その他の回答

- 学校との連携では、学校司書との交流はありますが、先生方との交流も、難しいとは思いますが、必要ではと思います。
- 生涯学習や教育部局以外も含めた広い視野での政策形成。
- 小中学校全体の体制として子ども読書活動に理解を深め、推進していく。
- 幼少期に本と親しむことは一生の財産です。その機会と資料（本）を提供することが必要だと考えています。
- 読書だけでなく生活環境、大人の価値観の変革など、もう子どもとそのまわりの大人だけでは大きな変化は望めないのでは。
- 一部他県で行われている、学校での「朝読」。
- 妊婦教室、父親教室。
- PR。
- 保護者への啓発など。
- 開館時間の延長。17時閉館は早いと思います。せめて18時。
- 親を含む成人の読書環境の充実。
- 何故、図書館を活用しないか、意識の外にあるか、徹底的にヒアリングする。